



立命館アジア太平洋大学(APU)主催

# 寺田拓真さんと対話して 考える、これからの教育

- 日時： **2024年3月16日(土)** 14:00-16:00
- 場所：立命館東京キャンパス
- 対象：教育現場の先生など教育に関心の高い方
- 登壇者： **寺田拓真**、小村俊平、後藤健夫



出版社：学事出版 著者：寺田拓真

## プログラム

- 13:30- 受付開始
- 14:00-15:30 <鼎談> 寺田拓真×小村俊平×後藤健夫  
および会場との対話
- 15:30-16:00 会場内での懇親



## 寺田 拓真 <略歴>

広島県総務局付課長。1981年、神奈川県秦野市生まれ。  
 ミシガン大学教育大学院修士課程修了（2022年、学習科学・教育テクノロジー専攻）、早稲田大学法学部卒（2004年）。  
 2004年に文部科学省に入省し、教育改革の司令塔、教育投資の充実、東京オリンピック招致などを担当。  
 2014年より、広島県教育委員会に籍を移し、学びの変革推進課長として、教育改革の企画立案と実行、県立広島叡智学園  
 中・高等学校の創設、ふるさと納税を活用した寄附金制度の創設、高校入試制度改革、高校生の海外留学促進などを担当。  
 2021年には、APUで特別研究員として所属。

## メッセージ

20年にわたり公教育の「中」で改革を進めてきたからこそ見えるものがあります。また、世界には教育改革「失敗」の歴史が山積しています。それらを踏まえ、学校現場の「リアル」を無視・軽視した改革論に警鐘を鳴らしながら、改革の必要性と進むべき方向性を整理した、そんな日本の教育改革を「次のステージ」に上げるために「**教育改革を『改革』する。**」という本を出版しました。学校の先生はもちろん、教育に関心を持つすべてのの方々に読んでいただきたい。改革を進めたい人、改革に疑問を感じる人、どちらにも、感じて、そして学んでいただけるものがあるはず。今回の対話イベントでは、後藤さん・小村さんお二人と一緒に参加者の皆様のお声もいただきながら意見を交わし、これからの学校のあり方について話したいと思います。皆様是非ご参加下さい。

## 小村 俊平 <略歴>

ベネッセ教育総合研究所  
 教育イノベーションセンター長  
 全国の自治体・学校とともに、次世代の学びの実践と研究を推進。全国の教員や中高生とのオンライン対話会を毎週開催しており、学校や家庭の学びの変化や先進事例に詳しい。



## 後藤 健夫 <略歴>

教育ジャーナリスト。  
 南山大学を卒業後、河合塾に就職。独立後、大学コンサルタントとしてAO入試の開発等に関与。現在は執筆の傍ら、大学などのアドバイザー等を務める



先着70名

参加無料  
お申込はこちらから



※申込期限：3月15日(金)



03-5224-8188



noi0014@apu.ac.jp



東京都千代田丸の内1-7-12

サピアタワー8階（立命館東京キャンパス）

<https://www.ritsumei.ac.jp/tokyocampus/access/>

Shape your world



Ritsumeikan  
Asia Pacific University